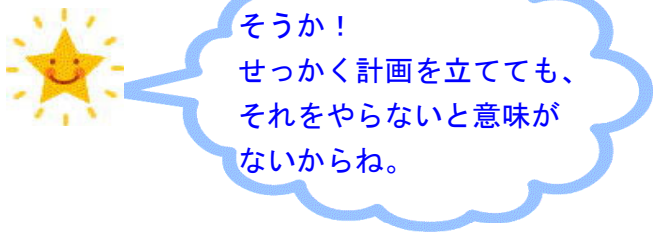
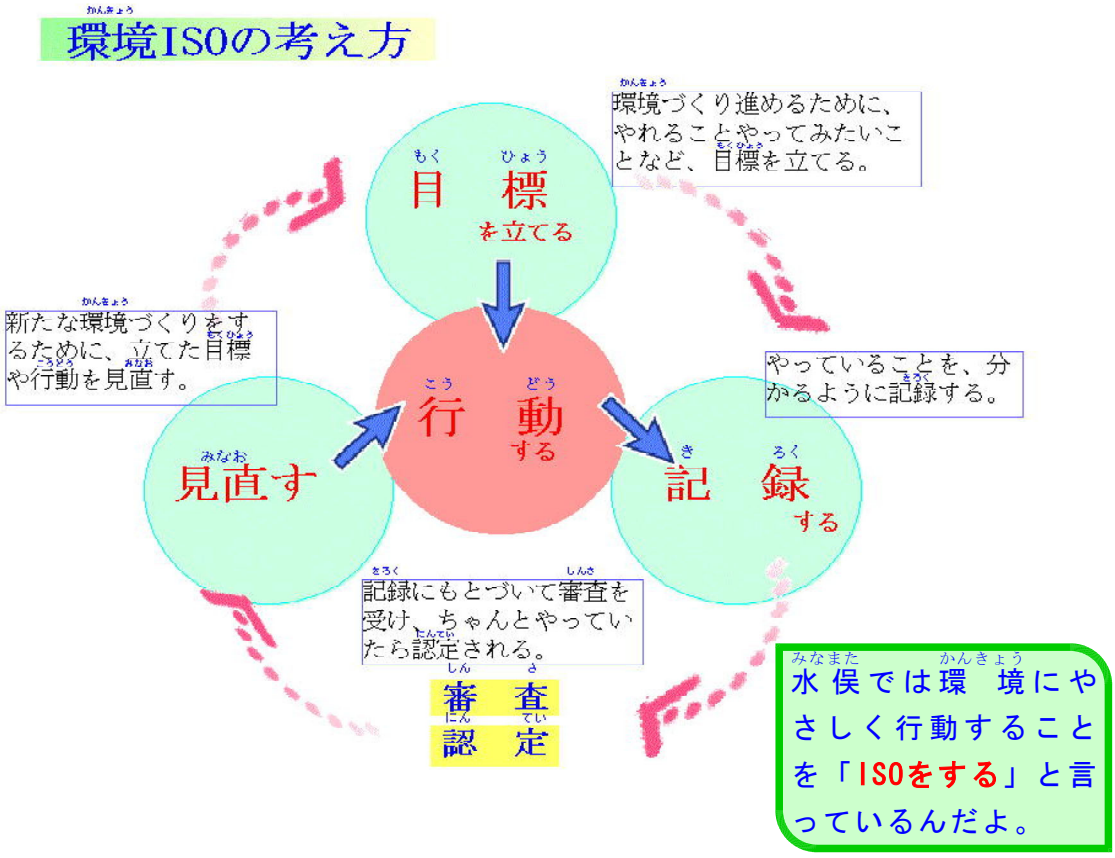
水俣市の環境モデル都市づくりは、環境ISOの考え方から！

水俣市の環境モデル都市づくりでは、下の図のような環境ISOの考え方が多く取り入れられています。
環境ISOは、身近な環境づくりを長続きさせるための方法（システム）だからです。





環境ISOは、その人のやる気や能力などに応じて目標を立てることができます。また、行動したことを記録し、それを学校の先生や役所の人など誰かに審査してもらい、やったことを認めてもらうことで、責任感と次への新たな環境行動が生まれます。
国際規格であるISO14001を経費もかけることなく簡単で市民にもやってもらえるように、水俣で考えられ始まったこの市民向けの環境ISOは、市内の小中学校はもとより、幼稚園や保育園、お店や旅館・ホテル、家庭などでも行われています。